

令和3年度 修了式

令和4年3月24日(木)



四月を目前にして、春を感じる日が多くなってきました。桜前線は、三月二十二日に名古屋市に届きました。しばらくすると校庭の桜も見ごろを迎えそうです。

本日の令和3年度修了式をもって、令和3年度の学校生活も終わります。今、手渡した修了証は、この一年の課程を終えたことを証明するものです。大切に保管してください。

さて、令和3年度は、昨年同様、様々な制約の中で学校運営をしてきました。市内の他の中学校では、涙をのんで中止を判断した行事もあったと聞きますが、額田中学校では、生徒の皆さんの努力と先生たちの頑張りによって、核となる大きな行事は全て実施することができました。三学期はおよそ二か月半という短い期間でしたが、三年生を送る会をはじめとする大きな行事がたくさんありました。一年生は、中学校に入学し、全ての行事が初めて体験するものばかりだったと思います。一つ一つの行事を、受け身ではなく、自分たちで進んで役割をもって活動する実行委員制での取組は、これまでもあまり感じることはできなかった、やり遂げる喜びや、仲間と共に何かを築き上げる楽しさを実感したと思います。

こういった経験を積むことが、よりよい自分や仲間の良さを見付けることにつながります。

二年生は、この土台に立って、昨年より一段上の取組ができました。特に、三年生を送る会では、何度も考え、練り直し、素晴らしい会にしようとして一生懸命向かいました。そう言った営みが、自ら率先して取り組み、自分たちで作りに上げるものの価値を学ぶ結果につながったと思います。そして、先週のスキー学習ではその集大成ともいえる行動力を発揮することができました。スキーのインストラクターの一人は、「本当に素晴らしい生徒さんですね。自分で宿泊費用を払ってでもホテルに泊まってもいい、もっと一緒にスキーがしたい」と言っておられました。帰着式でも話した通り、ホテルの方からも二年生への称賛の声を聴くことができ、これまで頑張ってきたことが具体的な姿となって周囲の人々に伝わっており、成長ぶりをうれしく感じました。

いよいよ、次の学年のスタートに向けて、秒読み段階に入りました。この一年の自分たちの成長に自信をもち、より高い次元の目標をもって新学期を迎えましょう。そして、入学してくる新一年生に、「どうだ」といえる姿を見せま



教頭先生の卒業式

修了式後、三月末をもってご退職される、本校の教頭先生の卒業式を、一、二年生がやってくれました。サプライズの呼びかけ、言葉、歌で、在校生とのお別れの式となりました。先生、ありがとうございました。

令和3年度



継承と創造

額田中学校

校長室だより



3月24日(木)
第31号

額中の新たな伝統

- C (challenge)**
チャレンジ : 挑戦
- R (respect)**
リスペクト : 尊敬
- S (smile)**
スマイル : 笑顔

した。

きつと先輩は、「あんな先輩になりた」と憧れ、後をついてくるに違いありません。

この春休みは、次の学年にふさわしい明確な目標を考えること、そして、次の学年に進むために必要な復習にしっかりと取り組んでください。

令和4年度は開校51年目、開校50周年を祝う年です。君たちの力で新たな歴史の1ページを築いてくれることを期待します。

第50回卒業証書授与式 3月3日(木)



▲卒業証書授与



▲記念品授与



▲式後、外で校歌合唱



▲最後の万歳

スキー学習

3月14日(月)～16日(水) 白鳥高原スキー場

悪天候を覚悟しましたが、現地に行くと雨も上がり、汗がにじむ好天となりました。この3日間、2年生はこれまで身に付けた額中生としての姿を存分に発揮し、実りある行事となりました。立志の誓いを大切に、これからも頑張っていきましょう。



1年ベンチ贈呈式 3月11日(金)



本年度も間伐した木材を使って制作したベンチを、新東名岡崎 SA に寄贈しました。

寮母さん 山口先生ありがとう 3/23

敬信寮の指導員(寮母さん)さんが、この春で退職されることになりました。この日は、同じく退職される先生と一緒に寮生がささやかなお別れセレモニーを行い、お話をいただきました。

